



学校教育目標 夢をもち、共に学び続ける富丘の子

け：げんきな子 や：やさしい子 き：きいて伝える子



**自己調整力とやり抜く力
コミュニケーション能力・創造性を育む教育の推進**

一生懸命が大好き！ 一生懸命はカッコいい！

4月6日、正門前の桜の新緑の葉が鮮やかに映る中、令和3年度富丘小学校入学式が挙行されました。新型コロナウイルスへの対応で、本年度も参加者を制限した中での入学式となりました。新1年生は、ちょっぴり緊張しながらも、どの子も希望に満ちあふれたキラキラとした目をしていました。しっかりと前を向いて話を聞いたり、大きな声で返事をしたりできる姿に、感心したとともに、これからの成長が、とても楽しみに感じました。また、新1年生とペアを組む新6年生の姿が、最上級生としての自覚と意欲に満ちあふれていて、とても頼もしく感じました。

令和3年度は、新1年生116名を迎え、25学級（全学年4学級、4年生のみ5学級）、全校児童数768名、教職員52名（新採教員を応援する講師の先生や支援員の先生、学校司書等を含む）で富丘小学校がスタートしました。

新任式では、全校を代表して新しくリーダーとなった新6年生の山内 悠真さんが、歓迎の言葉を心を込めて発表してくれました。その中で、富丘小学校が、がんばっている二つのことの紹介がありました。一つは「あいさつ」、もう一つは、様々な活動の目標となっている「けやき」（け…げんきな子、や…やさしい子、き…きいて伝える子）でした。明るく楽しく学校生活を送る子供たちの姿が目に見えてくるようでした。

私からは、新しい1年のスタートにあたり、始業式で、子供たちに向けて次のような話をしました。

「私は、一生懸命な人が大好きです。一生懸命な人は、とてもカッコいいし、素敵だと思います。だから、一生懸命な人には、一生懸命で応えたい。富丘小学校の先生方も、一生懸命な皆を全力で応援します。一生懸命な人の失敗や間違いを笑ったり、からかったりすることは、絶対にしてはいけないうし、決して許しません。皆さんも、一生懸命な人を一生懸命に応援できる人になりましょう。そして、失敗や間違いを恐れずに、いろいろなことに一生懸命取り組んでいきましょう。一生懸命であふれる富丘小学校にしていきたいと思います。」

令和3年度の富丘小学校の学校教育目標は、「夢を持ち、共に学び続ける富丘の子」です。子供たちが「夢」や「目標」をもち、それに向かって、友達と関わり合いながら自分の力（よさ）を安心して思う存分発揮し、意欲を持って学び続けることで、一人一人が生き生きと輝くことのできる学校にしていきたいと思います。

さらに、「子供たちが生き生きと学ぶことのできる安心・安全な学校教育環境」を整え、「子供たちの学びを支える学校づくり」に、全教職員が一丸となって、全力で取り組んでいきます。

令和3年度「チーム富丘」がスタートしました。本年度も、PTAの皆様、地域の皆様には、御指導・御協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

（ 校長 谷 学 ）